

平成25年度「提案公募型事業」  
実績報告書Ⅱ

【団体・事業名等】※ この実績報告書Ⅱは公開されます。

ふりがな 団体名	ぼうちようへき 防潮壁メモリアル実行委員会
ふりがな 代表者名	こばやし よしか 小林 由佳
募集期間 (該当を○で囲む)	第1期 / 第②期
事業の分野・テーマ (該当に●印・複数可)	<input type="checkbox"/> 【○】 心地よく安心な港まちで暮らす
	<input type="checkbox"/> 【△】 魅力的でにぎやかな港まちに集う
	● <input type="checkbox"/> 【□】 みんなと港まちを創る
提案事業名	旧防潮壁の修景事業

【委託契約金額・総支出合計・事業実施期間】

委託契約金額	8	3	0	5	0	0	円
総支出合計 (収支結果)	6	9	1	5	0	8	円
期間 (準備～事業終了日)	平成25年10月1日～平成26年2月20日						

【組織等の状況】

事業に携わったスタッフ数	5名	うち、無償ボランティアスタッフ	5名
本事業による新たなスタッフの増加	あり・なし	※いずれかに○印を付けて下さい。	

【事業実績】

※(3)～(5)は、受託申請書の内容のコピーではなく、必ず実施した実績に基づいて記入してください。

(1) 事業の目的・見込まれる成果

西築地学区内の江川線東西にその役目を終了した高潮防波堤（旧防潮壁）が、放置されている。この不要になった旧防潮壁を住民のアイデアをもとに修景し、清潔で愛着の持てる街づくりの一環として行う。今回は、別の事業にて描かれた子どもたちの絵が、老朽化により景観を損ねてきていることから、今年度卒業する6年生らに卒業記念として新しい壁画を描いてもらい、今まで以上に魅力ある壁画になった。

(2) 事業の概要

江川線西側の北側旧防潮壁に、西築地小学校6年生児童が総合学習の時間を使って、卒業記念制作としてスプレーで絵を描いた。下絵については、@ポートなどこれまで西築地学区に関係のあったアーティストにお願いし、児童と協働でテーマを検討した。今回は、アーティストが描いた深海に、未だ謎が多い深海生物を想像しながら各自1つずつスプレーで描いた。絵の理解と末永く親しまれるよう説明用銘板も設置した

## (3) 事業の具体的な内容と方法〔内容、実施日・実施場所、参加者等〕

## 1. 実施した事業の内容

## &lt;アーティストとの初顔合わせ&gt;

西築地小学校の作品展の日に、学校の授業の中で6年生が描いた絵や作品をアーティストに見ていただき、今回の壁画に関するワークショップの参考にさせていただいた。

そして、この事業に参加する児童に向けて、旧防潮壁の歴史の話をPTA会長にさせていただき、その後アーティストから、今回の作品テーマである「深海」にまつわる授業をしていただいた。

それにより、壁画作成に向けての機運が高まった。

事前に子どもたちには、深海の生物をイメージしてくるよう伝えてあったため、下書き作業もスムーズに進めることができた。下書き作業中もアーティストから助言をいただき、その場で完成を目指した。

## &lt;作画準備&gt;

今回の描画技法は、ステンシル方式を採用したため、事前に下絵を児童それぞれが切り抜き、本番当日に描く場所の確認をした。

## &lt;作画当日&gt;

児童それぞれが事前に準備した下絵と描く場所の図面を持ち、壁面にステンシルを貼り付け、ラッカースプレーにて色付けした。その後、ペンキを使って目や模様を描きました。

直接筆を使って描く方法に比べ、質の高い絵に仕上がりました。

## &lt;記念写真盾&gt;

今回の事業が、6年生の卒業記念制作であることを鑑み、記念の写真盾を作製した。

## 2. 実施日・実施場所

平成25年11月 9日(土) 作品展及び教室にてワークショップ 9:00~12:00  
平成25年12月13日(金) 旧防潮壁にて描画実施 9:00~12:00

## 3. 参加者人数・参加者層

平成25年11月 9日(土) 西築地小6年生児童 32名 (当日欠席は後日説明)  
西築地小学校教諭 4名  
アーティスト 1名  
実行委員 3名

平成25年12月13日(金) 西築地小6年生児童 32名 (当日欠席は後日描画)  
西築地小学校教諭 3名  
アーティスト 1名  
実行委員 3名  
PTA関係者 10名  
公官庁 5名  
学区関係者 3名

## (4) 実施した広報活動

(チラシやポスター・マスコミへの情報提供・口コミのそれぞれ広報時期と広報先を具体的に記入してください。取材などを受けた場合は、その内容もご記入ください。)

- ①11月 7日 一昨年取材していただいた新聞社に対し、学区回覧用チラシを送付  
(中日新聞、読売新聞、あつた・みなとホームニュース)
- ②11月11日 西築地学区連絡協議会の定例会にて、学区回覧をお願いした。
- ③12月11日 地元の中日新聞販売店にお願いし、アーティストの作成した新聞折り込み用チラシを無料で印刷、折り込んでいただいた。

## (5) 実施した事業のスケジュール (準備～実施～実施後 の実施運営スケジュール)

H25

- 10月29日 業者による旧防潮壁の塗膜面除去～下地処理
- 10月30日 業者による旧防潮壁下地塗装(白)
- 11月 9日 アーティストによるワークショップ
- 11月16日 アーティストの下絵作成開始
- 11月24日 下絵完成
- 12月13日 児童による壁画作成及びアーティストによる修正
- 12月20日 上塗り(クリア)

H26

- 1月12日 階段東側壁画の作成開始
- 2月 2日 階段東側壁画完成
- 2月 9日 階段東側上塗り塗装(クリア)
- 2月20日 説明用銘板完成
- 2月20日 記念写真盾完成

## (6) 実施した事業の運営体制 (スタッフや委託外注の活用などによる運営体制、地域との連携など)

- ・旧防潮壁の塗膜面の除去や下地の処理、白塗装については専門業者をお願いしたので、真っ白な壁が出現した際は、あまりの綺麗さに驚きました。
- ・塗装業者の取り計らいで、部分的に発生していたクラックの補修も合わせて実施していただけた。
- ・描画当日の駐車場やトイレ、水等については、近隣のマンションや会社をお願いすることができた。
- ・描画当日の道路占用に必要な A 型バリケードは、港土木事務所にお借りし運搬・撤去もお願いした。
- ・描画当日は西築地学区の委員長におこしいただき、事前準備のお手伝いと挨拶をいただきました。

(7) 当団体における今後の事業の方向性

今後の事業の方向性 ※該当する番号に丸印	<input type="checkbox"/>	今回の委託事業を発展させる
	<input type="checkbox"/>	現状のまま事業を継続する
	<input type="checkbox"/>	事業を終了する
	<input type="checkbox"/>	その他
その理由	一昨年までは、2年に1度小学校5、6年生を主体に事業を実施してきたが、今回からは6年生の卒業記念制作としての意味合いを濃くしたので、今後も同様な考え方で進めたい。	
次年度の提案公募事業への応募について ※該当する番号に丸印	<input type="checkbox"/>	今回の事業で応募を検討している
	<input type="checkbox"/>	新しい事業で応募を検討している
	<input type="checkbox"/>	応募しない
	<input type="checkbox"/>	未定

※ チラシ・ポスター・冊子などの成果物、ホームページや広報媒体への掲載内容がわかるもの、取材を受けた場合はその記事のコピーの添付をお願いします。

自己評価の目安

点数	評価
5	非常によくできた
4	よくできた
3	まあまあできた
2	あまりできなかった
1	できなかった

1. ①～⑥について、総合評価と各項目に対する点数(右記1～5の5段階)を記入し、その理由および今後の課題等をコメント欄に記入してください。また、総括についてコメントを記入してください。

1	事業準備・実施はスムーズであったか。 ○多様なケースを想定した十分な準備ができたか。 ○円滑に遅滞なく実施できたか。 ○スタッフや関係者と協力できたか。	
	[点数] 4	[コメント] 一昨年の経験が生かされて、準備に戸惑うことはなかった。 アーティストも含め仕事をしながらの事業実施になるので、調整が大変であった。
2	経費の支出は適切に行うことができたか。 ○事業の内容に見合った支出であったか。 ○公金を使用するという意識はあったか。 ○適切に経費管理をし、報告をすることができたか。	
	[点数] 4	[コメント] 過去に実施した事業を参考にして予算組みをしたので、特に問題はなかった。 使用する材料次第で予算が大きく変わるので、事前にアーティストに予算を伝えた。
3	一部の人の利益だけでなく、広く地域・社会に利益を及ぼすことができたか。	
	[点数] 4	[コメント] 平成23年度に続き、今年度もまちづくり事業として実施させていただきました。過去6回にわたる実績があり、地域にも学校にも浸透している。旧防潮壁の歴史を残しつつ、町の景観を見事に向上させました。委員長がPTA会長であり、この事業を積極的にアピールしたお陰で、毎週少しずつできあがっていく壁面を、児童と一緒に保護者も足を運んでくれました。
4	広く港まちの住民の方々、および港まちに集うの方々にとって実施の意義が感じられ、具体的な効果・成果を生み出すことができたか。	
	[点数] 4	[コメント] 地元住民には浸透してきているものの、この地を訪れる人々に対してのアピールが不足している。結婚式場の参列者らの評判は上々である。現地の案内も含めた形の修景施設の整備を実施したい。
5	当初選択した「心地よく安心な港まちで暮らす」、「魅力的でにぎやかな港まちに集う」、または「みんなとまちを創る」の3つのテーマを実現する事業となったか。	
	[点数] 4	[コメント] 子どもたちの絵は、それだけで心和ませるものである。今回6年生のみとしたことで、卒業記念制作としての色が濃くなり、下級生からは憧れの事業となった。今後が期待される。
6	今後、港まちづくり協議会との連携をイメージできる事業となったか。	
	[点数] 4	[コメント] 今後は毎年実施することで、以前よりも連携を深めやすいと思われる。



2. 事業を実施して見えた課題やその対応策・改善策を記入してください。

(1) どのような課題がみつかりましたか

1. この事業は、本番当日が重要なのは言うまでもないですが、事前の児童とのワークショップが大切です。参加アーティストとの意思疎通をはかりながら、子どもたちに記念としてどんな絵を残したいか、綿密な打ち合わせが必要でした。深海の生物はイメージしにくかったかも知れない。
2. 主役が児童なので、学校側との日程調整が大変でした。参加アーティストや実行委員が平日仕事をしていたので、休暇の調整に苦慮しました。
3. 実施現場が屋外なので、天気はかなり翻弄されました。  
参加アーティストは土・日しか作業ができず、実際、壁面に絵を描く前日に雨が降り、壁面が濡れている状態ではペイントが流れてしまって描けないので、日数を費やしました。

(2) (1) に対して、どのような対応策や改善策を考えていますか

1. この事業を単独で行うのではなく、学校のイベントとタイアップすると良いかも知れません。  
防潮壁メモリアルの手法が、参加アーティストに下絵を作成していただいた上に、子どもたちが絵を描きますので、どうしてもアーティストとの打ち合わせが必要となります。したがって、作品展等で作成した物を防潮壁に掲示保存する方法も考えていきたい。
2. 今までの手法を変えないかぎり、改善は難しいかと考えます。
3. ペイントを使用する事業であれば、雨はつねに覚悟しないとイケない。  
室内で作業できるような事業を実施し、現地に掲示するような形態であれば問題ないが。

3. 今回実施した事業について振り返った総括を記入してください。

2年に一度実施している事業なので、書類が紛失したり、データの場所が不明であったりと、苦労はしましたが、一度経験している作業なので、思い出しながら作業を進めることができました。

今回は、本番までの日数が短く、その短い時間の中で参加アーティストや学校側との調整に始まり、官公庁の届け出、当日必要な資材類の準備等多くを委員長一人が行うこととなってしまった。

一昨年もそうであったが、アーティストとの意思疎通が上手くいかず、期限ギリギリの中で動いているので、結局委員長1人が動くこととなってしまいました。

しかし、苦労した分完成した時の喜びは誰よりも感じています。塗装業者の下地塗装が完了した時点では、これからスタートする事業に期待が膨らみ、アーティストの下絵が完成した時には、この先どんなコラボレーションが見られるのかとわくわくしました。本番では、子どもたちの準備等に追われ、ゆっくり鑑賞している暇はありませんでしたが、最後まで一人で片づけしながら余韻にひたっていました。

こうして報告書を作成しながら、次ページへ添付する写真を眺めていると、子どもたちがみんな満面の笑みで写っています。やはり、目指していたのはこの瞬間だったと改めて感じています。

～すべては子どもたちの笑顔のために～

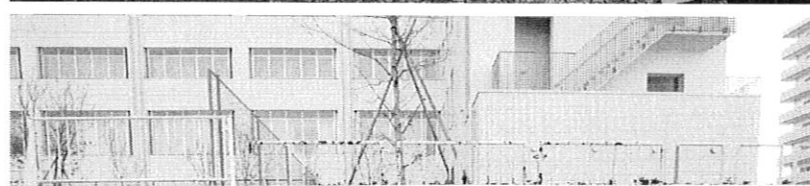
事業の実績を示す写真を、必ず3枚以上貼付し、写真についての簡単な説明を記入してください。  
 (デジカメからの印刷物でも可)  
 なお、本用紙が足りない場合は、本用紙を複写して使用して下さい。



さあ、始めました。アーティストの描いた下絵の上に、ワークショップで描いた絵を切り抜いた型紙を壁面に貼り付け、スプレーにて色付けするための準備をしています。事前に指定された場所に、順番に貼り付けています。



スプレーにて色付けが終わり、各自好きな色のペンキを使って、生物の目や模様を描いています。スプレー作業は、ほとんどの児童が初めての体験であり、とても楽しそうでした。単にスプレー作業だけでなく、筆を使っての色付け作業もあって、大好評でした。



完成後の集合写真です。小学6年生32名で実施しました。切り抜いた下絵通り、上手く壁面に描けたでしょうか。



団体名	防潮壁メモリアル実行委員会	写真貼付用紙全	1	枚中	1	枚目
-----	---------------	---------	---	----	---	----

(本紙に記入の上、証拠となる領収書等を領収書等貼付用紙に貼付して下さい。)

※各支出の明細は、(様式5)支出一覧表に記載してください。

※領収書等は、項目別に通し番号を記入の上「領収書等貼付用紙」へ項目毎に貼付し、項目合計金額を記入して下さい。通し番号の例:(1)-1、(1)-2、(1)-3...

※支払証明書の金額が該当する項目は、支払証明書の項目を記入して下さい。

記入例:支払証明書(交通費実費)

支 出				
項 目	予算額(円) A	決算額(円) B	予算比 B/A	領収証通し番号 支払証明書項目
(1)外部講師謝金	150,000	180,000	120%	(1)-1
(2)旅費交通費	12,000	7,360	61%	(2)-1 交通費実費
(3)会議費	50,000	6,000	12%	(3)-1
(4)物品購入費	166,500	35,456	21%	(4)-1、(4)-2、(4)-3 (4)-4、(4)-5、(4)-6 (4)-7
(5)借上料	0	0	0%	
(6)保険料	2,000	1,380	69%	(6)-1
(7)人件費	0	0	0%	
(8)委託外注費	350,000	422,420	120%	(8)-1、(8)-2 (8)-3、(8)-4 (8)-5
(9)通信費	5,000	2,000	40%	(9)-1
(10)印刷製本費	80,000	31,500	39%	(10)-1
(11)事務費等	15,000	5,392	35%	(11)-1 (11)-2
(合計)支出合計	830,500	691,508	83%	

※各項目単位で20%を超える変動があった場合は、本報告書提出前に必ず港まちづくり協議会事務局までお電話にてご連絡下さい。(電話:052-654-8911)

様式3の「予算変更額理由書」の届出及び港まちづくり協議会の承認が必要となります。

※参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当された品目は入れないでください。

参加費で充当された品目は、9ページの【徴収された参加費に相当する事業費の収支結果】に計上してください。